

2020年度

第1回

# 入学試験問題

## 国語

試験時間 50分

### 注意

- 試験開始の合図があるまでは、この問題冊子を開いて見てはいけません。
- 問題は□から□の14ページあります。足りないページや、印刷が不鮮明な箇所があった場合は、手をあげて監督者に申し出てください。
- 問題冊子と解答用紙の所定の欄に受験番号を記入してください。
- 解答は、すべて解答用紙の所定の欄に記入してください。
- 特に指示の無いかぎり、句読点や記号は1字で数えます。
- 問題の内容に関する質問は受け付けません。
- 試験終了後、監督者の指示に従い問題冊子と解答用紙を提出してください。

校成学園女子高等学校

受験番号

--

□ 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

大学を卒業して親戚の弁当屋の手伝いをしている二十二歳の一郎は、「クレセント」という学習支援の会を立ち上げることにした。趣旨に賛同して集まった学生ボランティア達とともに、祖父母が創立した千葉進塾で研修を受けている。

丸裸の味気ない桜木が、よく見ると、枝先のつぼみをふくらませはじめている。路上の雪がまだ溶けやらぬうち、時に、澄んだ空からコートごしの肌を湿らす陽射しが降りそそぐ。

千葉進塾へ夜な夜な研修に通ったメンバーたちのあいだでは、<sup>①</sup>いつしか、「桜の花が咲くころには」が合い言葉となっていた。

これが終われば、桜の花が咲くころには、クレセントの活動を本格始動できる。互いにはげましあい、士気を高めあうことで、けっして楽ではなかった一週間をのりきった。途中、恐れていたほど脱落者が出なかったのは、そんな仲間内の連帯意識がもたらしたのに加え、実感として、今回の研修から得るものが大きかったためかもしれない。

現在、千葉進塾の授業は進学コースと補習コースに二分されており、一郎たちが教わったのは後者のノウハウだった。勉強に問題のある子どもたち一人一人の進度に合わせた授業構成、宿題の出し方、文章題の解説法——直接的なテクニックから、子どもたちへの接し方に至るまで、国分寺を始めとする教師陣の指南はじつにこまやかだった。

「たとえ一時限の尺を四十五分に設定するとしても、(A)、そのあいだじゅう子どもたちを集中させられるとは考えないことだ。勉強が苦手な子は、基本、集中力がない。最初のうちは十分勉強させたら五分は雑談でもして休ませて、また十分。それに慣れたら十五分、二十分と集

15

10

5

中の時間をのばしていく」

「少人数制の指導で注意が必要なのは、教える側が口をはさみすぎないこと。つきつきりで勉強を見ていると、子どもが迷っているとき、つい口を出したくなる。わかりかけた瞬間に答えを言ってしまう。子どもはその場じゃわかったような気になるかもしれないが、それでは基礎学力が身につかない」

「国語も、数学の文章題も、英文読解も、子どもたちの挫折のもとをたどると文章力不足に行きつく傾向が近年はとくに目につく。ゲームやメールの影響だろうが、ただ単語をくっつけているだけで長い文章を書けないし、読めない。そういう子には、毎回、文章を組み立てる訓練に時間を割いてやるといい」

さすがは創設四十五年の老舗<sup>しにせ</sup>。教師たちの言葉はどれも説得力に富んでいたが、中でも一郎が深く共鳴したのは、創設当初から受けつがれてきたという千葉進塾の理念(子どもの自主性を育てる)だった。

「我々の最終目標は、子どもたちに自主学習の姿勢を身につけさせることだ。決まった時間に机にむかい、自分で決めた課題にとりくむ。それができるようになった子、つまり自立心を手に入れた子は、その後、何があっても容易には崩れない。逆に、丸暗記のような知識のつめこみ方をした子は、大学に入ったあたりでぽきっと折れてしまうことが(B)ある」

ただテストでいい点をとるだけではなく、将来の糧<sup>かて</sup>となる真の学力を。それを胸に刻みこみ、一郎たちは計七回の研修を修了した。

最後までやりとげたメンバーは十二人中十人。連日の研修に耐えた自負によって個々の顔つきも変わり、一同のテンションは最高潮だった。

次にすべきは、四月の開校へむけた子どもたちの募集。

40

35

30

25

20

（一人でこまっているキミ、無料で勉強を応援します！）

一郎たちはまずクレセントのホームページで大々的に子どもたちの参加を呼びかけた。<sup>※1</sup> ミクシイ。ブログ。ネット掲示板。メンバー全員が個々のネットワークを最大限に活用し、できるかぎり広域に情報を拡散した。加えて、手製のチラシを大量に刷りあげ、船橋へ通える圏内に皆で手分けをしてポステイングをしてまわった。らんらん弁当の開業当初、オーソドックスながらもチラシのポスト投函が効果的だったと修平から聞いたためだ。

やれることはやった。力は尽くした。誰もがそう思っていた。

にもかかわらず、結果的に、桜の花が咲くころになっても、クレセントは依然として始動することができなかった。

勉強を教える相手があらわれなかったのだ。

子どもからの反応がない。勉強会への参加申し込みがない。これはどういうことなのか。

最初のうちはまだ募集を始めたばかりだからと気楽に考えていた皆の顔が、日増しに強ばりをおびていく。週一度のミーティングで、今週も申し込みがなかったと一郎が報告するたび、会議室を<sup>※2</sup> たゆたう落胆の吐息が深く濃くなっていく。

三月最後の日曜日、八人しか集まらなかったミーティングの席で、一郎は四月の開校を断念するという苦渋の決断を告げた。

「残念だけど、募集期間を一ヶ月延長して、五月の開校をめざすことにします」

皆の顔にありありと失望が刻まれるも、こればかりはどうすることもできない。

45

募集開始から約三週間がすぎたその時点で、保護者からの問い合わせはたったの三度だけ。最初の一人は藤浦ビルの立地を確認した上で、「うちの子はまだ小三だから、繁華街もある船橋に一人では通わせられない」と残念そうに断念した。二人目は「茨城の自宅まで出張に来てもらえないか」との相談で、ボランティアの長期的な負担を考えると安請け合いはできなかった。最後の一人からは「うちの子は塾をかけもちさせてるけど、いまいち成績がのびないから、お宅にも通わせたい」とまくしたてられ、<sup>②</sup> 会の趣旨を理解してもらおうのに手を焼いた。

結局、勉強会の参加者リストは（C）白紙のまま。

「五月になったら子どもたちが集まってるって保証はありませんよね。これだけやってなんの反応もないのに、これからどうしていくんですか」

「このままずっと、一人の申し込みもなかったらどうするんですか。研修まで受けたのに」

メンバーたちにも余裕のなさが目立ちはじめています。

「もしかしたら、俺ら、必要とされてないってこと？」

「自己満足だったのかな」

「まさか、そんなことはないよ」

一郎を気遣うように明るい声を放ちつづけるのは菜々美だけだった。

「勉強の手伝いを必要としている子どもたちは、絶対にいる。生活保護受給者や給食費未納の数からしても、千葉県だけで相当数の子どもが塾に通えないでいるはずなんだから。ただ、その子たちにまだ私たちの声が届いていないだけで」

そうなんだ、と一郎も思う。学習支援を求めている子どもはかならずいる。なのに、自分たちの声が届かない。どうすれば届くのか――。

70

55

60

65

はがゆい思いで話し合いを重ねてもなかなか活路は見いだせず、<sup>③</sup>皆の心が少しずつ後ろむきになっていくのがわかる。互いに慣れて遠慮がなくなったこともあり、ちょっとした<sup>※3</sup>齟齬<sup>※3</sup>がいさかいを呼ぶことも増えた。

「上田さん、ちょっといいですか」

女子メンバーの一人から気になる話を聞いたのは、その日のミーティング終了後だった。

「井上阿里<sup>あ</sup>さんのこと、聞いてます?」

「はい?」

「彼女、四月から千葉進塾でバイトを始めるそうですよ」

「え」

井上阿里は第一回のミーティングでリタイア組を一刀両断した例の女子大生で、その後も会の中心メンバーとして積極的に動きつづけている。今日も「子どもを待つだけじゃダメだと思う」などと熱心に提言していたのを思いだし、一郎は首をかかげた。

「バイトって……?」

「あの研修のあと、彼女、国分寺さんに直訴<sup>じきそ</sup>して、進学コースの研修も受けさせてもらったんですよ。それでちゃっかり非常勤教師のバイトをゲットするって、なんか、ずるくないですか」

井上阿里が千葉進塾でアルバイト。いくら聞いても話が見えてこない。

「あの、とりあえず本人に確認してみるよ」

半信半疑のまま、一郎はその夜、阿里に電話で真偽をたしかめた。返ってきたのは「ええ、本当ですよ」という<sup>b</sup>あつけらんとした声だった。

「これまでやってたバイト、日曜日に出られなくなるって言ったらくビ

115

110

105

100

95

になっちゃって、ちょうど新しいバイトを探してたんです。千葉進塾のやり方、私に合ってると思いますし、国分寺さんも歓迎してくれたので。なにか問題ありますか」

<sup>④</sup>悪びれないトーンにむしろ一郎のほうがあたじろいだ。

「いや、その、問題というか」

「もちろんボランティアもやります。千葉進塾で経験を積むことで私のスキルがあがれば、それをクレセントでも活用できるし、一石二鳥じゃないですか」

そう言われれば一言もない。日曜日以外の時間をどう使おうと本人の勝手でもある。とはいえ、(D)マイペースで我が道を行く阿里を<sup>※4</sup>KY<sup>※4</sup>などとささやく声があるのも気になっていた。

「もちろん、悪くはないよ。ただ、下手すると悪くとられる心配もあるから、一応、メンバーのみんなにも君の考えを伝えておいたほうが……」

「悪くとられてもかまいません」

阿里は人の話を最後まで聞くのが苦手のようだ。

「私は、子どもたちの力になりたいって参加してるんです。みんなと仲よくするためじゃない。仲間うちのことですりへらす神経があるなら、そのぶん、もっと子どもたちのことを本気で考えるべきじゃないですか」

「え」

「家にお金がなくて苦労してる子どもたちのこと、みんながどこまで本気で考えてるのか、私、ときどき疑問に思ってます」

どきとした。<sup>⑤</sup>子どもたちのことを本気で考えていない。だから子どもが集まらない。そう指摘された思いがし、一郎は息を押し殺した。

このときはまだ阿里が言う意味の半分もわかっていなかったのに、電話

140

135

130

125

120

を切つてからも長らく動揺が収まらなかった。

(森絵都『みかづき』)

\*本文には作問の都合上、変更した箇所があります。

※1

※1 ミクシイ…株式会社ミクシイが運営しているSNS（ソーシャルネットワークワーキングサービス）の名称。二〇〇四年にサービスが開始された。かつては国内で圧倒的なシェアを誇っていた。

※2

※2 たゆたう…ゆらゆらとただよう。

※3

※3 齟齬…物事がうまくかみ合わないこと。食い違うこと。

※4

※4 KY……空気が読めないという意味の略語。

問一 空欄（A）～（D）にあてはまる最も適当な語をそれぞれ

選び、記号で答えなさい。ただし、同じ記号を二度以上選んでは  
いけません。

ア つねづね      イ ゆめゆめ

ウ いまだ      エ まま

145

問二 二重傍線部 a「首をかしげた」、b「あつけらん」の語句の意

味として最も適当なものをそれぞれ選び、記号で答えなさい。

a ア 納得がいかず、疑問に思った。

イ 思い出そうとして上を向いた。

ウ 自信がもてず、不安になった。

b ア 心に偽りなく、正直に語るさま。

イ 悪事を働いていないように装うさま。

ウ 何もなかったように平気でいるさま。

問三 傍線部①「いつしか、『桜の花が咲くころには』が合い言葉となっ

ていた」とはどういうことですか。その説明として最も適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。

ア 年が明ければ千葉進塾の補習コースの研修が終わり、いよいよクレセントの活動を始動できると、メンバーたちが互いの意志を確認し合っているということ。

イ 桜が咲くころにはつらく実りのない研修が終わり、本当に自分たちがやりたいクレセントの活動に着手できると、メンバーたちが励まし合っているということ。

ウ 計七回にわたる千葉進塾での厳しい研修が終われば、それぞれの夢に向かって旅立つ春になると、メンバーたちが期待に胸をふくらませているということ。

エ 千葉進塾の充実した研修を仲間とやり遂げることができれば、春にはクレセントの活動を開始できると、メンバーたちが心を一つにして意気込んでいるということ。

問四 傍線部②「会の趣旨を理解してもらうのに手を焼いた」とありま

すが、「クレセント」の会の趣旨とは何ですか。解答欄に合うように、三十字以内で説明しなさい。

問五 傍線部③「皆の心が少しずつ後ろむきになっていく」とあります

が、登場人物たちの心情の変化を表す表現の特徴に関する説明として、適当でないものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 研修をやり遂げた人数と、一郎が開校断念を表明する会合に出席した人数の変化によって、メンバーたちの連帯意識の低下を印象づけている。

イ 子どもからの反応がなくなりがっかりしているメンバーたちの気持ちを、語り手は心情を直接表す語句を用いずに、場の状況を描くことによって表現している。

ウ メンバーたちの気持ちが前向きであったころと比べて、後ろ向きになってからのほうが、会話文によって心情が明確に伝わるよう表現されている。

エ 千葉進塾の研修を終えたころから四月開校を断念するまでのメンバーたちの内面の変化が、顔という外面の描写によって巧みに表現されている。

問六 傍線部④「悪びれないトーンにむしろ一郎のほうがあたじろいだ」

とありますが、この時の一郎と阿里の思いの説明として最も適当なものの中から選び、記号で答えなさい。

ア 一郎はクレセントの代表としてメンバーが摩擦なく活動できるところを重視しているが、阿里は活動の目的を達成することを何よりも大事にしている。

イ 一郎は女子メンバーからの情報をもとに阿里の身勝手な行動を追及しようとしたが、阿里はメンバーに対する不信が強いため本音を語らずにいる。

ウ 一郎はメンバーから上がった不満を解消するために仕方なく阿里に電話したが、阿里は一郎が子どものことを真剣に考えた上で電話してきたと理解している。

エ 一郎は阿里がアルバイトのことをメンバーに隠さず言うべきだと粘り強く説得しているが、阿里は一郎の意見を最後まで聞きたくないと意固地になっている。

問七 傍線部⑤「子どもたちのことを本気で考えていない。だから子どもが集まらない」に関し、以下の問いに答えなさい。

（１）クレセントのメンバーが子どもを集めるために取った行動を二つ、本文中から読み取り、それぞれ二十字以内で簡潔に説明しなさい。

（２）（１）で挙げた行動はそれぞれなぜ効果を発揮しなかったのですか。その理由を、阿里の発言を踏まえ、自分で考えて説明しなさい。

## 二

次の文章を読み、後の問に答えなさい。なお、本文中で指摘されている図表は文章の最後に掲載した。

先に取り上げたウィルキンソンの『平等社会』において、日本は、格差大国アメリカの対極にある平等な国として取り上げられている。筆者も、イギリスの研究者と話すたびに「日本は本当にそんなに平等なのか」と聞かれて<sup>①</sup>困っている。

なぜ困るかと言うと、『平等社会』で使われている日本のデータはやや古く（1980年代のもの）、また、使われている格差の指標も、社会の底辺における格差にさほど敏感ではないからである。日本の所得分布は、中間層と富裕層の格差は比較的に小さいものの、貧困層と中間層の格差（すなわち貧困率）は比較的に大きいため、『平等社会』で使われている指標では日本の格差の全体像は見えてこないのである。

では日本は、実際には、格差の大きい国なのだろうか。

実は、格差指標にはさまざまなものがある。所得格差に限っても著名なものだけでも数種類は存在する。もっとも頻繁に使われているのが、ジニ係数と呼ばれる指数である。この指数によると、日本の格差は、OECD30カ国中、上から11番目であり、OECD平均と比べても高い。『平等社会』に用いられている指標は80/20率と呼ばれているもので、社会の中で下から20%目の人と80%目の人の所得を比較したものである。<sup>②</sup>この指標は、ジニ係数に比べて、社会の底辺の格差にさほど敏感ではない。

日本の格差は、中間層と富裕層との間の格差は小さいものの、中間層と貧困層との間の格差が大きいので、どの指標を使うかによって、格差

20

15

10

5

の大きさの評価が異なってしまうのである。

（A）、一つ確かなことがある。日本の所得格差は1980年代から2000年代にかけて拡大し、ジニ係数で見ると2000年代は横ばいであるが（図表4-9）、貧困率などの社会の底辺の格差を表す指標で見ると、2000年代以降も継続して拡大していることである。

図表4-10は、厚生労働省による最新の貧困率のデータである（厚生労働省「平成22年度 国民生活基礎調査の概況」2011年）。この図が怖いのは、1985年以降、経済的には不況だけでなく好景気も迎えているのに対して、貧困率はいっこうに縮小の兆しを見せていないことである。

あいにくこのデータは2009年の所得までであるが、2009年以降、日本はリーマン・ショックから始まる世界的大不況のあおりを受け、経済危機が続き、そして、それに追い打ちをかけるように2011年3月に、東日本大震災が発生した。

震災の前までは、貧困や格差に対して何とかしなければいけないという世論が盛り上がっていた。それが、震災を機に、一気に論調が変わった。復興に必要な多大な財源を理由に、震災以前からの格差問題や貧困問題は棚上げされている。

しかし、災害は誰をも均等に襲うものの、それに対処する力は災害前から蓄えていた余力によって異なる。<sup>③</sup>社会的弱者は、そのまま災害弱者なのである。格差や<sup>\*</sup>包摂の視点が抜けたまま、やれ橋だ、港だ、道路だと、やみくもに「復興」の道を走ると、格差がどんどん悪化した1980年代以降の社会構造を再構築するだけである。そのあとの社会はどのようなものであろう。

45

40

35

30

25



少なくとも、以前の経済発展は、比較的平等であった60～70年代の社会が前提にあった。今、その前提となる平等社会はない。同じ処方箋・同じ手法では、震災をきっかけにますます格差が拡大した社会が構築されていくであろう。

前述のウィルキンソンの『平等社会』においては、信頼感が失われ、地域コミュニティが崩壊し、世界一裕福な国アメリカにしながら、貧困にあえぐ人々の姿が描写された。その最たる例が、2005年にアメリカ・ニューオーリンズを直撃したハリケーン・カトリーナであった。

ハリケーン・カトリーナは、誰をも無差別に襲ったが、被害をもっとも受けたのは貧困層であった。彼らは、避難することができず崩壊された都市に残され、食料供給や医療からも切り離された。(B)、暴動や略奪を恐れた治安当局は、支援物資を運ぶためではなく、治安監視のために軍隊や警察を動員した。

ここで暴き出されたのは、協調でも助け合いでもない。格差社会における政府と住民、住民と住民の間の完膚なきまでの信頼感の不在だったのである。

東日本大震災の後、被災した東北の人々の行動は、海外から絶賛された。秩序の乱れもなく、何時間も支援物資の配給に並ぶ住民。極限の状態に置かれながらも、助け合う地域コミュニティ。そして、自衛隊や警察の人々の献身的な活動。私も日本人として、非常に誇りに思う。心配なのは、このすばらしい日本がいつまで続くかということである。格差に真剣に向き合う社会的合意がなければ、次の災害の際には、このような日本はなくなっているかもしれない。

(阿部彩 『弱者の居場所がない社会』)

\*本文には作問の都合上、改変した箇所があります。

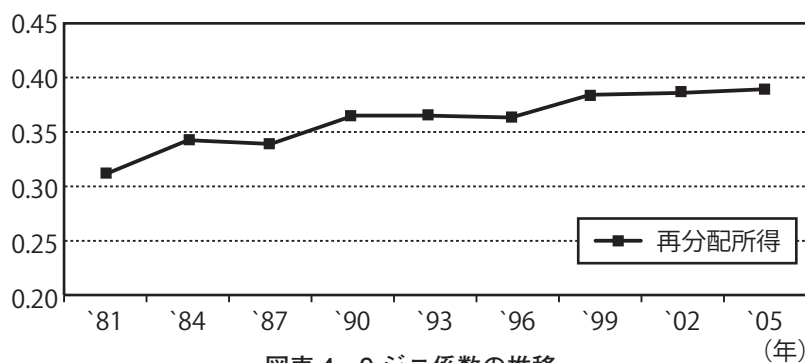
70

65

60

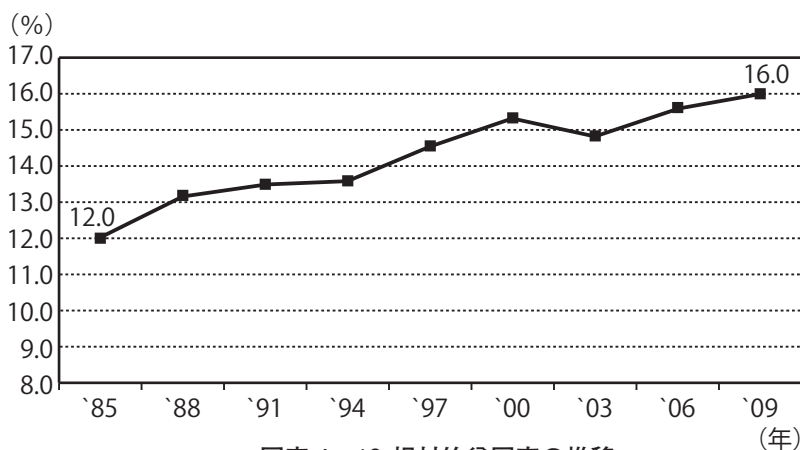
55

50



図表 4-9 ジニ係数の推移

出所：厚生労働省「所得再分配調査」各年



図表 4-10 相対的貧困率の推移

出所：厚生労働省(2011)「平成22年国民生活基礎調査の概況」

※ 包摂：社会的弱者も含め市民ひとりひとりを排除や摩擦等から援護し、社会の一員として取り込み、支え合うという考え方。

問一 文中の空欄（A）（B）に当てはまる言葉として最も適当なものの中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

ア そして    イ たとえば    ウ しかし    エ なぜなら

問二 傍線部①「困っている」とあるが、著者はなぜ「困っている」のか。その理由として最も適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。

ア イギリスの研究者の考える平等と日本人が考える平等には格差があり、簡単に比較することはできないから。

イ イギリスの研究者の指摘は古いデータを基にしたものであり、それは日本の格差の全体像を表すものではないから。

ウ 『平等社会』を書いたウイルキンソンは日本を理想的に描きすぎしており、現実的なデータが使用されていないから。

エ 日本の中間層と富裕層の所得格差が小さいことにイギリスの研究者は気づいておらず、古いデータのみを根拠にしているから。

問三 傍線部②「この指標は、ジニ係数に比べて、社会の底辺の格差にさほど敏感ではない」とあるが、なぜこのように言うことができるのか。その理由を説明したものととして最も適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。

ア 80／20率で比較対象となる人たちには、所得の最も少ない人たちが含まれていないから。

イ 80／20率はイギリスの基準で作られたものであり、日本社会の格差の分析には適さないから。

ウ 格差指標にはさまざまなものがあり、その中でも80／20率は所得格差を最も正確に反映するものであるから。

エ 日本の所得格差は1980年代から2000年代にかけて広がったが、80／20率ではその変化が把握できないから。

問四 傍線部③「社会的弱者は、そのまま災害弱者なのである」とある

が、これはどういうことか。その説明として最も適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。

ア 貧困層に属する人たちは、災害時にも全く支援の手が差し伸べられることは無く、元の生活に戻ることさえ不可能になってしまうという事。

イ 貧困層に属する人たちは、災害前から生活に余裕が無いため防災意識が低く、災害に対処する力が弱いので、復興から取り残されるという事。

ウ 貧困層に属する人たちは、災害が起きるとやみくもに復興ばかりを主張するため、格差がいつそう悪化して貧困から抜け出せなくなるという事。

エ 貧困層に属する人たちは、災害後も経済的な余裕が無く、格差を無視した復興政策の下では手厚い支援が得られないため、生活の再建が困難になってしまうという事。

問五 本文全体を通して筆者が主張したいこととして最も適当なものを

次の中から選び、記号で答えなさい。

ア 日本に見られる貧困や格差の問題は現在も改善の兆しが無いことを知った上で、社会全体でこの問題に正面から取り組んでいく姿勢が必要である。

イ かつて強く問題視されていた日本の格差問題こそが、東日本大震災の発生以降に見られた協調も助け合いも存在しない社会的不信の元凶である。

ウ ハリケーン・カトリナや東日本大震災の事例からわかるように、災害から復興するときには常に貧困層の人々が大きく苦しめられる。

エ 日本の貧困や格差は諸外国の格差とは異なっているため、災害が発生したときに助け合いが可能になる強固な地域コミュニティを構築しなければならぬ。

問六 二重傍線部「このデータは2009年の所得までである」という

部分に注目した生徒たちが、これ以降のデータ（資料）を確認しながら解釈できることを発表した。本文と【資料】を最も正確に読み取っている意見を次の中から選び、記号で答えなさい。

ア 2009年と2012年の相対的貧困率には大きな開きがあり、2011年の東日本大震災が貧困率に大きな影響を与えたと思います。

イ 2015年の相対的貧困率は過去三十年間で最も低かったことから、政府の貧困層への支援が一定の成果を収めていることが推測されます。

ウ 最新の結果では相対的貧困率が少し改善していますが、2003年以前よりも高い数値なので、これからも油断せずに対策を考えるべきだと思います。

エ 筆者が本文でも述べているとおり、日本の相対的貧困率は一九八五年から一貫して増え続けており、一刻も早く改善策を検討する必要があると思います。

【資料】

貧困率の年次推移

年次	1985	1988	1991	1994	1997	2000	2003	2006	2009	2012	2015
相対的貧困率 (単位 %)	12.0	13.2	13.5	13.8	14.6	15.3	14.9	15.7	16.0	16.1	15.7

出所：厚生労働省（2016）「平成28年 国民生活基礎調査の概況」

【三】 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

昔、空也上人、山の中におはしけるが、常には「あなもののさわ  
おっしやったので

がしや」とのたまひければ、あまたありける弟子たちも、1 慎みてぞ

侍りける。はべ たびたびかくありて、ある時、かき消つやうに、失せ給  
こつしたことがあつて

ひにけり。心の及ぶほど尋ねけれども、さらにえ遇ふこともなくて  
考えられる所

月ごろになりぬ。さてしもあるべきならねば、みな思ひ思ひに散り  
全く出会うこともできず

にけり。

かかるほどに、ある弟子、なすべきことありて、市に出でて侍り  
みすほらしいむしろを張りめぐらした中に

ければ、あやしの薦ひきまはしたる中に、人あるけしきして、前に  
縁 子

異やうなるものさし出だして、食ひ物のはしばし受け集めて置きた  
粗末な鉢のようなものを差し出して

るありけり。2 いかすぢの人ならむ」と、さすがゆかしくてさし寄  
知りたくて

りて見たれば、行方なくなしてし我が師にて A おはしける。1 あな  
なんと

あさまし。ものさわがしきとのたまはせしうへに、かきくらし給ひて  
驚いたこと

し後は、ふつに世の中にまじらひていまそかるらんとは思はざりつ  
全く

るを」といひければ、「もとの住処のもののさわがしかりしが、この  
とても

ほどはいみじくのどかにて、思ひしよりも心も澄みまさりてなむ侍  
思つたよりも

るなり。そこたちを育み聞こえんとて、とかく思ひめぐらしし心の  
おまえたちをお育てしようと思つて

うちのものさわがしき、ただおしはかり給ふべし。この市の中は、  
推測なせるがよい

B かやうにてあやしの物さし出だして待ち侍れば、食ひ物おのづから  
みすほらしい鉢を

出で来て、さらに乏しきことなし。心散るかたなくて、ひとすぢに  
全く

いみじく侍り。また、3 頭に雪をいただきて世の中を走るたぐひあり。  
企てて

また、目の前に偽りを構へて、※1 くやしかるべき後の世を忘れたる  
人あり。これらを見るに、悲しみの涙かきつくすべきかたなし。  
いくら涙を出しても足りない

※2 観念たよりあり。心しづかなり。4 いみじかりける所なり」とぞ侍りけ  
素晴らしい所

る。5 弟子も涙に沈み、聞く人もさくりもよよと泣きけるとなん。  
しゃくりあげておいおいと泣いたということだ

〔閑居の友〕

\*本文には設問の都合上、一部表記を改めた部分があります。

※1 くやしかるべき後の世…後に悔やまれるであろう来世。地獄へ落ちること  
などを指す。

※2 観念たより……「観念の行」(仏や浄土を思い描く修法)を行う手  
がかり。

問一 波線部A「おはしける」、B「かやうにて」を、それぞれ現代かなづかいに直しなさい。

問二 二重傍線部1「慎みてぞ侍りける」、2「いかすぢの人ならむ」の意味として最も適当なものを次の中から選び、それぞれ記号で答えなさい。

- 1 慎みてぞ侍りける
- ア 謹慎させられてしまいました
- イ 陰口を言うようになりました
- ウ 静かに過ごすように気をつけました
- エ 意気消沈してしまいました

- 2 いかすぢの人ならむ
- ア みすほらしい人だなあ
- イ どのような素性の人だろう
- ウ きつと高貴な方に違いない
- エ 危険な人かもしれない

問三 傍線部①「あなあさまし」とありますが、弟子がこのように驚いたのはなぜですか。その説明として最も適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。

- ア 騒がしさを理由に姿を消した空也上人が、市場のような人混みの中で暮らしていたから。
- イ 空也上人は弟子たちを見捨ててまで道を究めようとしていたはずなのに、落ちぶれた姿でいたから。
- ウ 市という騒然とした中で行方不明になってしまった空也上人を見つけるとするのは、奇跡的な出来事だったから。
- エ 空也上人のような人嫌いの方が、普通に世間になじんでいる様子が意外だったから。

問四 傍線部②「市の中」とありますが、これとほぼ同じ意味で使われている言葉と、対照的な意味で使われている言葉を、文中よりそれぞれ三字で抜き出しなさい。

問五 傍線部③「頭に雪をいただきて」とは、どのようなことのとえですか。簡潔に答えなさい。

問六 傍線部④「いみじかりける所なり」とありますが、空也上人はなぜこのように言っているのですか。その理由として適当でないものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア 食料が容易に手に入り、生きていく上でのわずらわしきから解放されているから。

イ 数多くの弟子の育成などの面倒なことに心を悩まされずに済むから。

ウ 市場の中で世事に奔走したり利益を求める人を目にするので、かえって仏道への思いが確かなものになるから。

エ 人々とのふれあいの中で、生活苦に悩んだり極楽往生できそうもない人たちを救済できると考えたから。

問七 傍線部⑤「弟子も涙に沈み」とありますが、この時の「弟子」の心情として最も適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。

ア 大勢の弟子たちに囲まれていた空也上人がみすぼらしい姿で物乞いをしていることへの寂しさ。

イ 住まいをどこに移しても世俗の騒々しきから逃れられない空也上人の絶望への同情。

ウ 市中にこそ心の平安を見出だし、一心に仏道修行に打ち込む境地に至った空也上人への感銘。

エ 空也上人がようやく自分の過去を悔い改めて静かに修行できる場所を得たことへの安心。

#### 四

各傍線部の漢字は読みを答え、カタカナは漢字に直しなさい。

- ① 名画を模倣する。
- ② 密輸を阻止する。
- ③ その行為は職権濫用だ。
- ④ 会議に諮る。
- ⑤ 悪事を企てる。
- ⑥ 米国のバイシン制度を学ぶ。
- ⑦ キョウコウな態度を変えない。
- ⑧ ビンボウな時代を思い出す。
- ⑨ クツタクのない人。
- ⑩ テイセイ箇所を確認する。
- ⑪ 公共のフクシ施設を利用する。
- ⑫ ソクバクされるのは嫌だ。
- ⑬ ビタミンのセツシユ量。
- ⑭ 発言をヒカえる。
- ⑮ 水面がコオる。